



進路だより



令和4年6月20日

令和5年度(2023年度)公立高等学校入学者選抜について

北海道教育委員会、札幌市教育委員会から、次の通り情報が更新されました。

- 令和5年度(2023年度)公立高等学校入学者選抜における学校裁量についての実施予定一覧表
- 推薦入学者選抜における全日制課程普通科の「推薦の要件(志望してほしい生徒像)」一覧表
- 定時制課程における推薦入学者選抜実施校及び「推薦の要件(志望してほしい生徒像)」一覧表
- 市立高等学校入学者選抜における学校裁量についての実施予定一覧表
- 市立高等学校推薦・自己推薦入学者選抜の実施予定一覧表

これら一覧表は、以下のホームページから閲覧することができます。

北海道教育委員会学校教育局高校教育課 (https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gks/koukounyuusenn.html)	
札幌市立高等学校・市立特別支援高等部の入学者選抜 (https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/senbatu/index.html)	

今号では、閲覧できる内容のうち、「学校裁量」と「推薦要件」の見方について説明します

学校裁量について

学校裁量とは、各高校の裁量によって決定される入学者の選抜方法や内容のことです。主に、次の点について各高校の裁量に任されています。

(1) 推薦入試の有無、入学枠、面接以外に実施する項目

- ・入学枠の欄に書いてある数字は、募集人員のうち推薦による入学者の範囲の程度を「%」で示しています。「-」が書いてある場合は、推薦入試は実施されません。

- ・面接以外に実施する項目の中のうち、「○」が付いている項目が推薦入試で実施されます。

(2) 一般入試の学力検査における傾斜配点の有無とその教科(倍率)、学科検査以外の項目

- ・教科(倍率)が書いてある場合は、その教科で傾斜配点があります。
- ・実技や面接の欄に「○」が付いている場合は、検査日に実技または面接が実施されます。

(3) 複数尺度による選抜で重視する項目

一般入試では、次の①～③の方法で合格者を決定します。

- ① 募集人員の70%程度は、「個人調査書」の内容等と「学力点(当日点)」を同等に取り扱い、選抜を行います。
- ② 募集人員の15%程度は「個人調査書」の内容等を重視し、選抜を行います。
- ③ 募集人員の15%程度は「学力点(当日点)」を重視し、選抜を行います。

①で合格者を決定した後、②・③の方法で残りの合格者を決定します。②・③のどちらの方法を先に行うかは高校によって異なり、公開されていません。②・③の方法を行う際、重視する項目の見方については、以下をご覧ください。

- ・「学力検査の成績を重視」の欄は、「学力点(当日点)」と個人調査書の「各教科の評定の記録」との重視の比率を表しています。左側の数字が大きいほど、「学力点(当日点)」を重視した選抜を行っていることになります。

- ・「個人調査書等を重視」の欄の「評定：学力」は、左側の数字が大きいほど、「各教科の評定の記録」を重視した選抜を行っていることとなります。
- ・「個人調査書」の欄には、「特別活動の記録」と「総合所見等」の欄があります。「特別活動の記録」の欄に「○」が付いている場合、中学校での学級活動や生徒会活動、学校行事などの記録を重視して選抜を行っているということとなります。「総合所見等」の欄に「○」が付いている場合、部活動やボランティア活動、取得した資格や検定結果など、様々な活動の記録を重視して選抜を行っているということとなります。特に「○」が付いていない場合は、「個人調査書」のすべての記録を同等に扱うということとなります。
- ・「実技等」の欄に「面接」と書いてあれば、選抜（合否判定）において面接を重視しているということとなります。

推薦要件（志望してほしい生徒像）について

推薦の要件（志望してほしい生徒像）は、推薦選抜を実施する高校から公表されているものです。推薦を希望し出願する際には、これらの要件を満たしていることも必要となります。

（１）入学枠について

- ・募集人員のうち推薦による入学者の範囲の程度を「％」で示しています。

（２）推薦の要件について

- ・ほとんどの高校が、複数項目の要件を公表しています。高校によって、複数項目について「すべて満たす生徒」なのか、「いずれかに該当する生徒」なのか異なります。
- ・札幌市立の高校については、面接以外に実施する項目が記載されており、検査日に実施されます。

「学校裁量」と「推薦の要件（志望してほしい生徒像）」の一覧表については、おもに石狩管内の高校のものをお知らせしました。他管内の高校への進学を希望している場合は、ホームページをご覧になるか、担任の先生または進路担当（仲鉢）に申出てください。また、これらの情報は令和4年6月20日現在のものであり、今後、詳細が通知されたり変更が生じたりする可能性も考えられます。その都度お知らせしていきますが、ご家庭でも積極的に聞いたり調べたりするなど、常に最新の情報を確認するようにしてください。

推薦入試の制度については、10月25日（火）に開催予定の進路説明会で、制度の概要や手続き方法などについてご説明します。推薦依頼については、説明会後から受付を開始します。

何か不明な点がある場合や相談したいことがある場合は、担任の先生または進路担当（仲鉢）に声をかけてください。

第1回 進路希望調査について

6月23日（木）に、第1回進路希望調査を配付します。現時点での進路に対する考えを知り、今後の進路相談等に生かしたいと考えています。ご家庭において、お子様と十分にご相談のうえ、ご記入ください。提出日は6月30日（木）です。何かとご多用の折とは存じますが、ご協力よろしくお願いいたします。

また、進路希望を考えるうえで、この後お配りする「進路のしおり」が非常に参考になると思います。保護者の皆様にもご覧いただければと思います。